

鳥取大学 医学部 保健学科検査技術科学専攻

【卒業認定・学位授与の方針】(ディプロマ・ポリシー)

鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻では、鳥取大学の卒業認定・学位授与の方針に加え、次の能力や特性を身につけたときに学士(保健学)の学位を授与します。

1. 幅広い視野から人間を理解し、倫理的に行動する態度と姿勢
2. 臨床検査学の高い専門的知識と技術
3. 医療人としてのコミュニケーション能力、思考力、判断力、協調性
4. 地域のみならず国際的な医学・医療の発展に貢献できる科学的探究能力

【教育課程編成・実施の方針】(カリキュラム・ポリシー)

鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻は、卒業認定・学位授与の方針で示す能力や特性を身につけることができるよう、次に掲げる方針のもと、教育課程を編成し、実施します。

1. 幅広い知識と確かな実践力をもった人材を育成するために、バランスのとれた教養教育と専門教育を行います。また、自律的な生涯学習力を養成します。
2. 臨床検査技師に必要な科目を中心にして、専門科目を体系的に学べるよう教育課程を編成します。臨床検査技術の習得につながる実習科目を充実します。
3. 医療人として必要な医学の専門科目に加え、コミュニケーション能力を育成する科目を設置し、他者との違いを理解し、他者を思いやる心と倫理観を涵養します。大学病院を含む多様な医療施設で実習を行い、臨床現場での体験学習を充実させます。
4. 課題研究などの問題解決能力・創造的表現力を育成する科目を設置します。医学部他学科との合同講義を設け、最先端のバイオサイエンスや医学・医療の実際を学べる教育課程を編成します。

【入学者の受入れ方針】(アドミッション・ポリシー)

鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻では、理念・教育目標を達成するため、次のような人を求めます。

1. 生命倫理を尊重するとともに、科学的な視点で物事を判断できる人
2. チーム医療の一員としての仕事に自信と責任を持ち、周囲の人と協調できる人
3. 一つの事象にとらわれず幅広く物事を見ることができる、視野の広い人
4. 地域環境の保全や地域社会の保健、バイオサイエンスに関心を持てる人
5. 地域社会のみならず国際的にも貢献できる人